

# 令和5年度事業報告

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

## I. 重点事業

### 1. 鍛造に関する人材育成事業（定款第4条1号関係）

#### 1.1 鍛造マネージャー育成塾コース（普通職業訓練 短期課程 鍛工品製造業科）の開講

受講期間：令和5年4月から令和6年3月まで

受講者：15名（修了者13名）

教育科目：科目1 鍛造概論  
科目2 鍛造品とその評価  
科目3 鍛造用材料と熱処理  
科目4 加工力と面圧  
科目5 工具と潤滑  
科目6 鍛造設備  
科目7 熱間鍛造品の工程設計  
科目8 鍛造及びCAE実習  
科目9 精密鍛造と金型生産  
科目10 設備保全技術  
科目11 品質管理  
科目12 工場管理  
科目13 工場経営とマーケティング

#### 1.2 鍛工品製造業実践型人材養成コース（普通職業訓練 短期課程 鍛工品製造業科）の開講

受講資格：鍛造全般の基礎知識、現場で役立つ知識を身につけたい方。

受講期間：令和5年5月から令和6年3月まで

受講者：16名（修了者16名）

教育教科：教科1 鍛造の基礎知識  
教科2 安全衛生  
教科3 品質管理  
教科4 鍛造設備  
教科5 型鍛造  
教科6 型設計  
教科7 自由鍛造  
教科8 冷間鍛造  
教科9 検査  
教科10 熱処理  
教科11 生産管理  
教科12 設備保全  
教科13 製図・図面の基礎知識

特別教科：リーダー・管理者のための現場改善力向上

（気づき力、伝達力、創造力）

特別教科：問題解決セミナー

#### 1.3 鍛造技術通信講座の開講

##### 1) 職業訓練認定コース

- ・受講期間：令和5年5月～令和6年2月
- ・受講者数：2級…24名（修了時試験受験者23名、合格者19名）
- ・実施内容：① 添削指導（毎月30問×9回）

5月 材料、材料切断及び熱処理

6月 鍛造設備、機械、装置

7月 型設計、金型製作・整備及び機械工作法

8月 加熱、加熱装置、型潤滑剤  
9月 鍛造方案及び設備保全  
10月 型鍛造全般(1)  
11月 製図、図面の基礎、品質管理、欠陥及び検査  
12月 法規、安全衛生、電気の基礎  
1月 型鍛造全般(2)

② スクーリング(4日間、計21時間)

③ 修了時試験(100問)

## 2) 普通コース

・受講期間：令和5年5月～令和6年1月

・受講者数：65名

・実施内容：添削指導(30問×13科目)

|                |              |
|----------------|--------------|
| 科目 1 鍛造の基礎知識   | 科目 8 鍛造加工(4) |
| 科目 2 鍛造設備、機械装置 | 科目 9 検 査     |
| 科目 3 安全衛生、環境   | 科目10 熱 処 理   |
| 科目 4 製図、電気     | 科目11 欠 陥     |
| 科目 5 鍛造加工(1)   | 科目12 品質管理    |
| 科目 6 鍛造加工(2)   | 科目13 生産管理    |
| 科目 7 鍛造加工(3)   |              |

### 1.4 金属熱処理通信講座の開講

協 力：(一社)日本金属熱処理工業会

対 象 者：製造現場に従事して1～3年目の方、熱処理に関する知識を習得したい方

受講期間：令和5年9月～令和6年2月

受 講 者：12名

実施内容：1. 添削指導(6回)

毎月50問の添削問題を月初めに送付し、同月末に答案を提出。提出された答案を採点し、解説書を付して返送。

【添削指導内容】

- ◆鉄鋼材料の組織及び変態
- ◆基本的熱処理
- ◆熱処理設備
- ◆金属材料
- ◆金属材料の試験及び検査方法

2. 集合講座(1泊2日×2回)

第1回 令和5年12月14日(木)、15日(金)

講義：・知っておきたい熱処理の基本事項

- ・鉄鋼材料の熱処理
- ・熱処理で使用する加熱・冷却装置
- ・使用目的と熱処理の選択
- ・材料による熱処理の選択

- ・熱処理製品の品質トラブルと予防策
- ・熱処理後の状態を調べる試験方法

実習：熱処理作業及び研磨作業

講師：森 州範 氏（高度ポリテクセンター）

第2回 令和6年2月29日(木)

座学：・第1回集合講座の理解度確認

- ・技能検定過去問題 Q&A

講師：森 州範 氏（高度ポリテクセンター）

令和6年3月1日(金)

座学：・熱処理現場の安全衛生、原価管理、設備管理

講師：鈴木 達志 氏（株式会社ジェイテクトコーティング）

現場学習：株式会社共立ヒートテクノ

## 1.5 鍛造設備保全マイスター育成塾の開講

### 柱IV：異常検知・診断の勘所

受講者：21名

#### ■第1回

開催：令和5年7月6日（木）、7日（金）

場所：7月6日 日産自動車株式会社 横浜工場

7月7日 神奈川県横浜市・ビジョンセンター横浜

内容：7月6日

【座学】「異常検知・診断の勘所」についての全体講話

【講師】日産自動車株式会社

【実習】工場見学・実習（工場を見学しながらの異常検知・診断）

【座学】各自発表および工場側からの解説

【講話】「異常検知・診断の勘所」について

【講師】日産自動車株式会社

第二製造部 鍛熱課保全係長 林 氏、エキスパート 小谷氏、  
エキスパート 黒田氏、エキスパート 下岸氏

内容：7月7日

【講義】異常検知のための気づき力の基盤形成（座学・トレーニング）

【講師】藤村 伸治 氏

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部

ポリテクセンター福島 訓練課 生産性向上人材育成支援センター

【講義】「設備保全マイスターが心掛けること」

【講師】梶 順三 氏 元、株式会社メタルアート

【講義】「五感・第六感の磨き方」

【講師】申 紅仙 博士 常盤大学 教授

グループ討議：2日間の学びに対し、各社の異常検知・診断の課題など

#### ■第2回

開催：令和5年8月18日（金）、19日（土）

場 所：北陸工業株式会社

内 容：8月18日

【座学】ベテラン設備保全員が未来のマイスターに伝えたいこと

【講師】株式会社ゴーシュー 松井 重友 氏

【実習】工場見学・実習

【座学】工場見学実習の各自内容発表および工場側からの解説

内 容：8月19日

【実習】「五感を生かした設備点検」

(縮結系・駆動系／電気系／油空圧系)

【講師】竹野 俊夫 氏

高度職業能力開発センター 素材・生産システム系 能開教授

【座学】集中力を高め、五感を磨く方法

【講師】宮嶋 誠一郎 氏

人材育成企画立案特別委員会 委員長

グループ討議：2日間の学びに対するグループ討議・発表

#### 柱V：具体的活動計画

受講者：16名

##### ■第1回

開 催：令和5年11月16日(木)、17日(金)

場 所：マツダ株式会社

内 容：11月16日

【座学】「予防保全の考え方・立て方」について

【座学】「予防保全の考え方・立て方」について サークル紹介

【講師】守江 晴彦 氏

第3パワートレイン製造部 アシスタントマネージャー

【現場学習】「鍛造ライン見学」

【職場体験学習】「駐在の職場運営」

【講師】田中 健 氏

第3パワートレイン製造部 工務係

11月17日

【座学】「計画保全の考え方・立て方」について

【講師】田中 健 氏

【座学】目標管理「目標達成ルール」

【講師】守江 晴彦 氏

2日間の学びに対するグループ討議・発表

##### ■第2回

開 催：令和6年2月15日(木)、16日(金)

場 所：CIVI研修センター新大阪東

内 容：2月15日

設備保全計画発表（各グループ発表者4名）講評並びに質疑応答

【座学】「大谷翔平に学ぶ「目標達成ルール」」

【講師】 守江 晴彦 氏

2月16日

【座学】「鍛造プレスの保全」

【講師】 阿部 俊明 氏

株式会社栗本鐵工所 機械システム事業部 塑性加工機本部

メンテナンス部・塑性加工機技術部 部長

【座学】「鍛造プレスの保守・メンテの勘どころ」

【講師】 富谷 保史 氏

株式会社ケイエステック 代表取締役社長

## 1.6 生産性向上支援訓練事業の実施（委託業務）

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構の委託業務として、職業訓練（生産性向上支援訓練）業務（6テーマ）を受託。

### 1) 『現場社員のための組織行動力向上』

実施日時：令和5年5月31日(水)

参加者：16名

講師：原 祐二 氏（(一社)中部産業連盟 講師）

内容：1. 企業組織と生産活動

- ・ 中堅社員に求められる役割／ひとつ上の視座で職場・業務を視る
- ・ 組織で目的・目標を達成するためのしくみ
- ・ 強い職場と辛い職場とは  
〔グループ討議：強い職場のリーダーとメンバーには何が求められるか〕
- ・ 仕事マネジメントの基本  
－ 要求事項の把握／段取り（目標・計画）／PDCA  
／報連相

### 2. 状況変化に対応する現場力

〔グループ演習①〕 チームで成果をあげる

（チームで課題解決に取り組む）

〔グループ演習②〕 チームで成果をあげるための行動を検討する

- ・ 状況変化を見て対応するポイント
- ・ 強いチームに見るリーダーシップのあり方

### 3. フォロワーシップと組織行動力

〔ワーク①〕 フォロワーシップ自己診断

- ・ フォロワーの4つのタイプと課題／強い職場をつくる  
フォロワーの役割と行動

〔ワーク②〕 フォロワーシップ行動に関する自己分析、課題抽出

#### 4. 自己成長への取り組み

- ・自分の成長責任者は自分／セルフ PDCA 3つの自問／行動計画の設定

#### 2) 『若手従業員に気づきを与える安全衛生活動（実施編）』

実施日時：令和5年8月3日(木)

参加者：22名

講師：小川 道弘 氏（株式会社インソース 講師）

内容：1. 安全衛生意識の醸成

〔ワーク〕現場の事故を防ぐために工夫していることを共有する

##### 2. 安全衛生活動の考え方

(1) 5S を実行するポイント

(2) 安全衛生パトロールを行う

〔ワーク〕就業環境を5Sの観点で振り返り、課題を洗い出す

##### 3. 安全衛生活動を行う

(1) 安全衛生活動のプロセス

(2) 従業員の不安全行動を無くす

(3) 機械、物の不安全状態を減らす

〔ワーク〕危機予知演習～身の回りのリスクを洗い出し、3つの手順で対策を考える

##### 4. なぜノウハウの伝授が必要なのか

〔ワーク〕ノウハウに関して何らかの対策が必要と思われる点は？

##### 5. ノウハウの抽出

(1) 暗黙知と形式知

(2) ナレッジのタイプとその伝わり方

(3) 暗黙知の表出化

##### 6. ノウハウの保存～マニュアルを作る

(1) マニュアルとは何か

(2) マニュアル作成の手順

(3) マニュアル作成のポイント

##### 7. ノウハウを伝える～役割を踏まえた現場力の伝承

(1) 伝える技術とは

(2) マニュアルをベースに指導、学習

##### 8. ノウハウを更新する

(1) ナレッジは変化するもの

(2) SECI（セキ）モデル

#### 3) 『IT 新技術による業務改善』

実施日時：令和5年9月26日(火)

参加者：15名

講師：杉山 貴思 氏（株式会社日本マネージメント・リサーチ講師）

内 容：1. 新技術の概要

① AI の進化について

- ・生成 AI の爆発的広がり と 利便性
- ・Web ブラウズ や プラグイン で 拡張
- ・生成 AI 活用事例
- ・ビジネス で 使える プロンプト 例

② クラウド 活用 と 働き方 改革

- ・ペーパーレス ・ リモート 促進 の 実態
- ・各種 クラウド アプリ の 活用

③ 各種 先進 技術 と の 融合

- ・ロボット 技術
- ・IoT ・ ドローン ・ 3D プリンタ ・ 加工 技術 等 の 進化 例

2. 新技術の導入事例

① 業界内の事例と自社に活用できるツールの選定

- ・クラウド化、DX 化の取り組み事例

[演習] 生成 AI 活用

4) 『経験に基づく営業活動の見える化と継承』

実施日時：令和 5 年 11 月 28 日 (火)

参加者：15 名

講師：島田 義也 氏 ((有)島田教育総合研究所代表取締役)

内 容：1. 経歴の棚卸し

- ① 「経歴の棚卸し」とは
- ② 「経歴の棚卸し」のやり方
- ③ 強み・弱みの分析

2. 営業活動の分析と改善

- ① 「営業分析」の概要
- ② 営業のプロセスマネジメント
- ③ 後輩(部下)の現状と課題

3. コーチングを活用した指導法

- ① 後輩指導(部下育成)の基本
- ② 「コーチング」の概要

5) 『DX 人材育成の進め方』

実施日時：令和 6 年 1 月 18 日 (木)

参加者：16 名

講師：杉山 貴思 氏 (株式会社日本マネージメント・リサーチ 講師)

内 容：1. DX リテラシーと業務改革

- ① DX 化の必要性と「企業・人材価値の推し量り方」の実演
- ② アナログからデジタルへのステップアップ方法と事例
- ③ 生成 AI の動きと取り入れ方実践、ものづくりに活用
- ④ 働き方・働き手が変わる時代へ

## 2. DX 推進を担う人材

- ① 次世代対応に必要なスキル・知見と責任
- ② マネージメント力の発揮法
- ③ 情報発信とオンラインコミュニケーションの必要性和手法
- ④ ものづくり現場に持続可能性の訴求

## 3. DX 人材の育成方法

- ① セキュリティや著作権の基礎
- ② オンラインで各種スキルを学ぶ方法
- ③ 生成 AI 活用のスキルアップ

### 6) 『マーケティング志向の営業活動の分析と改善』

実施日時：令和6年3月5日(火)

参加者：27名

講師：大岩 俊之 氏 (一般社団法人中部産業連盟 講師)

- 内容：1. 今までの営業スタイルを振り返る  
2. 提案営業の仮説立てを学ぶ  
3. マーケティングツールを使用しての営業活動の見直し

## 1.7 キャリア形成を図るセミナー及び研修会の実施

共催：(一社)日本ダイカスト協会、(一社)日本鑄造協会、(一社)日本鑄鍛鋼会  
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度ポリテクセンター

### 1) 『2次元 CAD による機械 製図技術【Auto CAD】』

令和5年5月30日(火)、31日(水) 参加者6名 うち JFA 0名

### 2) 『一人前に近づく、鋼の熱処理』

令和5年6月14日(水)、15(木) 参加者3名 うち JFA 0名

### 3) 『3次元 CAD を活用したソリッドモデリング技術【Solid Works】』

令和5年10月24日(火)、25日(水) 参加者6名 うち JFA 0名

### 4) 『生産設備を故障させないための機械保全』

令和6年1月18日(木)、19(金) 参加者9名 うち JFA 2名

### 5) 『工業・製品図面 読み方のポイントー「図面から製品情報を読むために」ー』

オンライン：令和6年2月5日(月)

令和6年2月9日(金)

令和6年2月13日(火)

スクーリング：令和6年3月1日(金) 参加者14名 うち JFA 1名

## 1.8. 安全衛生対策オンラインセミナーの開催

テーマ「災害未然防止」

共催：(一社)日本ダイカスト協会、(一社)日本鑄造協会、(一社)日本鑄鍛鋼会

日時：令和5年12月5日(火)

参加者：56名

内容：講演：『職場のメンタルヘルス対策』

- ① 働く人のストレスとメンタルヘルス対策



- ・ 職場におけるメンタルヘルス対策
- ・ ストレスの基礎知識について
- ・ 労働者の健康に関する事業者（管理監督者）の法的責任

## ② 管理監督者の役割

- ・ 職場環境等の問題点の把握と改善
- ・ 「いつもと違う」部下への気づきと対応
- ・ 部下からの相談への対応
- ・ 不調の部下の職場復帰への支援

## ③ 【実習】「積極的傾聴法」または「事例検討」

講師：山口 英郎 氏（中央労働災害防止協会 健康快適推進部 研修支援課 課長補佐）

講演：『明日からできる労働安全衛生活動の活性化』

- ① 労働災害の現状と企業への影響を知る  
…労働災害が企業に及ぼすダメージ
- ② こんなところが危ない！職場の危険箇所を知る  
…5S 的観点から危険源を把握
- ③ 自社の安全活動の活性度を知る  
…活性度チェックリストを使って安全風土を把握
- ④ 活性化の基本的要件の備え方  
…要件整備のための人の動かし方
- ⑤ 活性化するための従業員の巻き込み方  
…VM による労働安全衛生マネジメント
- ⑥ 活性化企業の事例を知る  
…優良事例を紹介

講師：小島 康幸 氏（一般社団法人中部産業連盟 主任コンサルタント）

## 2. 鍛造に関する調査及び研究事業（定款第4条2号関係）

### 2.1 素形材産業の適正取引推進に向けた自主行動計画の改訂及び徹底プランの策定への参画

取引適正化に関する自主行動計画の改訂、徹底プランの策定のための検討委員会に、市場調査委員会 小堀委員長（理研鍛造株式会社 営業部長）が委員に就任し、改訂及び策定作業に参画。

### 2.2 物流対策自主行動計画の策定への参画

物流適正化・生産性向上に向けた自主行動計画策定検討委員会に南條理事（図南鍛工株式会社 代表取締役社長）が委員に就任し、同自主行動計画の策定に参画。

### 2.3 労働災害実態調査の実施

2022年(1月～12月)における労働災害発生実態調査を実施し、災害発生結果をポスターにして安全週間前に会員各位に配付し、広報誌 JFA No.83 に掲載。

- ・ 調査対象：146社（回答企業…63社 回答率…43.2%）
- ・ 災害発生件数：43件（型鍛造28件、自由鍛造4件、併業5件、リングロール6件）
- ・ 度数率：1.82（令和3年 1.81）

・強度率：0.03（令和3年 0.47）

## 2.4 その他の調査、研究

### 1) 需要動向調査

需要業界団体による需要動向を広報誌 JFA No.83 に掲載。

### 2) 自主統計及び受注見通し調査

自主統計は毎月、受注見通し調査は、四半期ごとに実施し、適宜、これらの結果を広報誌、JFA ニュースなどで公表。

### 3) 経済産業省よりの調査に協力

## 3. 鍛造に関する技術の開発及び実用化（定款第4条3号関係）

### 3.1 ISO 認証取得支援事業の推進

Net EMS（Environmental Management System）を利用して認証取得された企業への支援及び情報提供。

## 4. 鍛造に関する普及及び啓発事業（定款第4条4号関係）

### 4.1 定期刊行物の発刊

- 1) 協会広報誌「JFA」の発刊 No.82～No.85
- 2) 「JFA ニュース」の発刊（毎月） Vol.249～Vol.260

### 4.2 協会ホームページの活用

1) 諸情報の開示及び会員専用ページを運用。一般社団法人として、業務運営の透明化及び適正化を図る。

### 4.3 バーチャル鍛造ショールームの開示

鍛造技術をはじめ、鍛造品の優位性等、『鍛造』を広くPRすることを目的に、協会ホームページ上に常設展示としたバーチャル空間を提供。

### 4.4 メール配信

関係省庁など行政機関の支援策をはじめとする諸情報や、弊会よりの緊急連絡など、いち早く案内する手段として、e-mail を有効に活用し、各種の情報を円滑且つ合理的に発信。

### 4.5 安全衛生標語の募集及び優秀作品のポスター配付

会員企業に安全衛生標語を募り、安全衛生環境委員会で厳選した優秀作品を広報誌 JFANo.83 に掲載するとともに、ポスターにして7月の安全週間前に配付。

【令和5年度安全衛生標語入選作品】（以下敬称略）

#### 1 等

あなたにとって「普通」でも 見る目を変えれば「危険作業」初心の心が事故防ぐ  
東京精密鍛造株式会社 古宇田 一行

#### 2 等

見られてますよその作業 まねされますよその動作 意識を正して安全作業  
知多工業株式会社 渡邊 治美  
危険だぞ 言える勇気と聞く心 みんなで作ろう ゼロ災職場  
北陸工業株式会社 宮 島 忠

### 3 等

うまくやるより安全に 早くやるより正確に 続ける努力で安全確保！

株式会社イチタン 本村 聡子

事故は瞬間 注意は習慣 心にいつも安全習慣

岡田工業株式会社 近藤 義人

積もり積もった知ってるつもり 初心にもどり 手順の確認

奥村鍛工株式会社 角野 尊仁

### 佳作

慣れるほど 忘れてしまう その危険！ 「守る自覚と続ける努力」

みんなで目指せ ゼロ災害！！

株式会社アンテックス 大堀 伸子

今日も1日お疲れ様と みんな揃って言えるまで 緊張の糸は切らさない

いつも心に安全意識

大塚鉄工株式会社 木元 綾菜

いつもとは何かが違うこの感じ 気付く違和感 危険予知

株式会社菊水フォージング 高田 英樹

忘れるな ルールがある事 守ること ゆとりを持って 一呼吸

みんなで築く 安全職場

小林鍛工株式会社 片上 徹也

おかしいと気づいた心がプロ意識 最後の砦は 自分自身

新発田鍛工株式会社 山田 見吾

育てよう 見る目、気づく目、感じる目 皆の意識で 無災害！！

高浜工業株式会社 工藤 由美奈

五感で見抜け！ 故障のサイン 五感で気付け！ 危険のサイン

早期発見！ リスクの低減

東邦工機株式会社 北門 敬史

新たな設備に 新たな危険 すべての危険を洗い出せ みんなで守ろう 安全職場

丸中鍛工株式会社 齋藤 博人

小さなヒヤリが大きな事故に 焦らず、慌てず、安全に みんなで摘み取る

ヒヤリの芽

株式会社峰山鉄工所 山本 秀樹

解らず危ない新入社員 麻痺して危ない熟練社員 みんなでやろう KY 活動

理研鍛造株式会社 高橋 将太

#### 4.6 鍛造加工技術フェアの開催

令和5年4月12日(水)～15日(金)にかけて東京ビッグサイト、同年6月21日(水)～23日(金)にわたりポートメッセなごやで開催された INTERMOLD2023 / 金型展2023 / 金属プレス加工技術展2023に対し、当協会は「特別協力」として「鍛造加工技術フェア」の名称を掲げて出展した。

##### ■東京会場出展企業 (社名50音順)

近江鍛工株式会社 / 大塚鉄工株式会社 / KAKUTA テックフォージング株式会社 /

株式会社ゴーシュー／阪村精圧株式会社／全国鍛造倶楽部／東京精密鍛造株式会社／  
東福鍛工株式会社／日亜鍛工株式会社／豊和鍛工株式会社／マテック株式会社／株式会社ミヤジマ  
／理研鍛造株式会社

■名古屋会場出展企業（社名50音順）

アサヒフォージ株式会社／大塚鉄工株式会社／KAKUTA テックフォーミング株式会社／  
阪村精圧株式会社／全国鍛造倶楽部／知多工業株式会社／東福鍛工株式会社／豊和鍛工株式会社／  
マテック株式会社

#### 4.7 MF-TOKYO2023 プレス・板金・フォーミング展に出展

去る7月12日(水)から7月15日(土)にかけて東京ビッグサイトにおいて開催された  
MF-TOKYO2023 プレス・板金・フォーミング展が開催され、鍛造ゾーンとして出展。

■出展企業（社名50音順）

アサヒフォージ株式会社／アジャックストッコ・マグネサーミックジャパン株式会社／  
株式会社アンテックス／株式会社イチタン／株式会社伊藤製作所／インダクトサムグループ  
ジャパン株式会社／株式会社ウチノ／近江鍛工株式会社／大塚鉄工株式会社／株式会社大宮日進／  
KAKUTA テックフォーミング株式会社／ゲルブ・ジャパン株式会社／株式会社ゴーシュー／  
サムテック株式会社／株式会社シンニッタン／知多工業株式会社／Toa&Arai 株式会社東亜鍛工所  
東京精密鍛造株式会社／東京鍛造工業協同組合／東福鍛工株式会社／凶南鍛工株式会社／  
浪速鉄工株式会社／日亜鍛工株式会社／株式会社ノリタケマシンテクノ／豊和鍛工株式会社／  
北陸工業株式会社／株式会社峰山鉄工所／株式会社ミヤジマ／株式会社メタルアート／  
八木工業株式会社／理研鍛造株式会社

#### 4.8 表彰

令和5年度の被表彰者（社）は、令和5年9月14日(木)開催の第58回理事会において承  
認され、11月22日(水)に表彰式典を挙行し、JFANo.85 及び JFA ニュース Vol.257 に掲載。

[功 労 者]

|         |                       |
|---------|-----------------------|
| 足立敏雄 殿  | 株式会社 ISS 山崎機械 製造部 副主席 |
| 岡田博文 殿  | 株式会社栗本鐵工所 顧問          |
| 神田淳 殿   | 神田淳税理士事務所 所長          |
| 後藤充啓 殿  | 株式会社ゴーシュー 代表取締役会長     |
| 宮嶋誠一郎 殿 | 近畿鍛工品事業協同組合 理事        |

[優良従業員]

|         |                      |
|---------|----------------------|
| 井上光則 殿  | アサヒフォージ株式会社          |
| 日置保司 殿  | アサヒフォージ株式会社          |
| 小野武士 殿  | KAKUTA テックフォーミング株式会社 |
| 瀧川 寿 殿  | 株式会社ゴーシュー            |
| 今井長広 殿  | 株式会社ゴーシュー            |
| 渡邊征太郎 殿 | 凶南鍛工株式会社             |
| 山本秀樹 殿  | 株式会社峰山鉄工所            |
| 田中大介 殿  | 株式会社ミヤジマ             |
| 森嶋 勇 殿  | 株式会社ミヤジマ             |

綿谷 悠吾 殿 株式会社ミヤジマ

[安全衛生事業貢献]

「安全標語部門」

東京精密鍛造株式会社 (東京鍛造工業協同組合 会員)

[人材育成事業貢献]

株式会社 ISS 山崎機械 (近畿鍛工品事業協同組合 会員)

株式会社 IJTT (正会員)

株式会社イチタン (正会員)

岡田工業株式会社 (正会員)

株式会社コタニ (正会員)

小林鍛工株式会社 (近畿鍛工品事業協同組合 会員)

コマツ (賛助会員)

同和鍛造株式会社 (全国鍛造倶楽部 会員)

凶南鍛工株式会社 (正会員)

豊和鍛工株式会社 (中日本鍛造工業会 会員)

まこと工業株式会社 (中日本鍛造工業会 会員)

株式会社丸富五十嵐製作所 (新潟県鍛造工業会)

株式会社ミヤジマ (近畿鍛工品事業協同組合 会員)

理研鍛造株式会社 (正会員)

## 5. 鍛造に関する情報の収集及び提供事業 (定款第4条5号関係)

### 5.1 国内外の技術情報及び鍛造関連資料の収集、公表

### 5.2 協会ホームページを活用した情報の発信

## 6. 関連団体等への協力事業

### 6.1. Euroforge メンバーとの情報交換

去る2月28日(水)、国際交流委員会における活動の一環で、Euroforge メンバーとのWebによる情報交換会を日本時間の18時に開催した。当日は、美濃委員長、加藤部会長、同委員会メンバー3名、事務局が参加し、Euroforge 側は9カ国9名が参加して、主として以下の内容をもとに情報交換を行った。

- ・材料、エネルギー価格の現状について
- ・日本、欧州の業況について
- ・人材確保のための有意義な活動等について

## II. 協 会 活 動

### 1. 総 会

#### 第13回定時社員総会

開 催：令和5年5月30日(火)

場 所：KKR ホテル東京

議 題：【決議事項】第1号議案 令和4年度計算書類等の承認の件  
第2号議案 理事及び監事選任の件

### 2. 理 事 会

#### 第56回理事会（書面決議）令和5年4月21日提案

第1号議案 令和4年度事業報告、計算書類等及び公益目的支出計画実施報告承認の件

第2号議案 令和5年度予算（案）承認の件

第3号議案 第13回定時社員総会招集の決定の件

開催日時：令和5年5月30日（火）13:40～

定時社員総会の目的事項

[決議事項] 1. 令和4年度計算書類等の承認

2. 理事並びに監事選任の件

[理事候補者]

林 大輔 氏

株式会社ゴーシュー 代表取締役社長

美濃 雅信 氏

株式会社栗本鐵工所

執行役員 機械システム事業部長

[監事候補者]

検見崎 徹 氏

株式会社三井 E&S パワーシステムズ

取締役営業本部 TPE 営業本部長

#### 第57回理事会

開 催：令和5年5月30日(火)

場 所：KKR ホテル東京

議 題：【決議事項】第1号議案 会員入会承認の件

第2号議案 常設委員会委員長選任の件

第3号議案 表彰規程運用細則（案）改定の件

第4号議案 職員給与規程（案）改定の件

#### 第58回理事会

開 催：令和5年9月14日(木)

場 所：新潟県燕市・燕三条ワシントンホテル

議 題：【決議事項】第1号議案 令和5年度被表彰者(社) 候補承認の件

行 政：「物流の2024年問題」の対策について（オンライン）経済産業省 素形材産業室

## 第59回理事会

開 催：令和5年11月22日(水)

場 所：KKR ホテル東京

議 題：【決議事項】第1号議案 令和5年度上期事業報告(案)承認の件  
第2号議案 令和5年度上期収支決算報告(案)承認の件  
第3号議案 令和5年度下期収支予測報告(案)承認の件

【報告事項】1. 素形材産業の適正取引推進に向けた自主行動計画の改訂及び  
徹底プランの策定について  
2. 素形材産業物流適正化自主行動計画について

## 第60回理事会（書面決議）令和5年12月7日提案

第1号議案 素形材産業の適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動  
計画（案）承認の件

第2号議案 素形材産業における物流の適正化・生産性向上に向けた自主行動計画（案）  
承認の件

## 第61回理事会

開 催：令和6年3月27日(水)

場 所：近畿鍛工品事業協同組合会議室

議 題：【決議事項】第1号議案 令和5年度事業報告(案)承認の件  
第2号議案 令和5年度収支予測(案)承認の件  
第3号議案 令和6年度事業計画(案)承認の件  
第4号議案 令和6年度収支予算(案)承認の件  
第5号議案 理事候補(案)承認の件  
第6号議案 就業規則改訂(案)及び表彰規程運用細則改訂(案)  
承認の件

【報告事項】1. 自主行動計画フォローアップ調査結果について  
2. 製造業分野特定技能制度の運営の自走化について

## Ⅲ. 委員会活動

### 1. 総合企画委員会

○第18回委員会 (Web)

日 時：令和5年6月8日(木)

議 題：1. 令和5年度各委員会活動計画  
2. 情報交換

○第19回委員会（書面審議）

日 時：令和5年9月6日(水)

議 題：1. 令和5年度協会表彰推薦者・推薦企業承認の件

○第20回委員会

日 時：令和6年2月28日(水)

議 題：1. 令和6年度常設委員会活動計画  
2. 情報交換

**2. 国際交流委員会**

○第37回委員会

日 時：令和5年8月28日(月)

議 題：1. 海外の鍛造関連団体との情報交換会について

○Euroforge との情報交換 (Web)

日 時：令和6年2月26日(火)

議 題：1. Welcome, compliance and introduction  
2. Recent situation of price rising of material and energy in Japan  
3. Recent situation of price rising of material and energy in Europe  
4. Recent situation of Forging Industry in Japan  
5. Recent situation of Forging Industry in Europe  
6. How to attract Human Resources in Japan  
7. How to attract Human Resources in Europe  
8. Free Discussion

**3. 広報委員会**

○第47回委員会

日 時：令和5年7月3日(月)

場 所：一般社団法人日本鍛造協会

議 題：1. 令和5年度活動方針  
2. 会員名簿編纂について  
3. 情報交換、他

**4. NL 委員会**

○第47回委員会

日 時：令和5年10月24日(火)

場 所：一般社団法人日本鍛造協会

議 題：1. 鍛造業界の将来を担う若い方々の関心を惹く業界 PR について  
2. 令和5年度の委員会活動について

○第48回委員会

日 時：令和5年12月1日(金)

場 所：アサヒフォージ株式会社 美濃工場

議 題：1. 業界 PR ビデオ制作について  
2. 委員会活動について

○第49回委員会

日 時：令和6年1月25日(木)

場 所：KKR ホテル東京



- 議 題：1. 業界 PR のための SNS 発信について  
2. 次年度の委員会活動について

## 5. 市場調査委員会

### ○第83回委員会

日 時：令和5年11月13日(月)

場 所：名古屋・安保ホール

議 題：1. 各社よりの状況報告

### ○第4回取引適正化に向けた情報交換会 (Web)

日 時：令和5年11月13日(月)

議 題：取引推進に向けた自主行動計画の改訂及び徹底プランの策定について

## 6. 安全衛生環境委員会

### ○第33回委員会 (Web)

開 催：令和5年5月24日(水)

議 題：1. 令和5年度委員会活動計画について

2. 安全衛生事業貢献表彰 規程改定案について

### ○第34回委員会 (Web)

開 催：令和6年1月29日(月)

議 題：1. 令和6年度活動計画について

2. 証書・賞状発行細則見直しについて

## 7. 技術研究委員会

### ○第43回委員会

開 催：令和5年7月28日(金)

場 所：一般社団法人日本鍛造協会

議 題：1. 本年度活動計画について

2. 工場見学企画について

3. 広報誌 JFA への技術系記事提供について

4. バーチャル鍛造ショールーム報告

講 演：電気自動車の基礎講座～これだけ知っていれば、まず大丈夫！～  
なくなる部品と新しい部品

ブルースカイテクノロジー株式会社 代表取締役 矢島 和男様

### ○第44回委員会

開 催：令和6年2月21日(水)・22日(木)

見学先：ナブテスコ株式会社 津工場

愛知機械工業株式会社 松阪工場

## 8. 研修教育委員会

### ○第60回委員会 (Web)

開 催：令和5年8月31日(月)

議 題：1. 令和5年度協会表彰、優良従業員表彰推薦について

2. 令和4年度鍛造技術通信講座報告

### 3. 令和5年度鍛造技術通信講座報告

#### ○分科会「金属熱処理通信講座」(Web)

開 催：令和5年6月9日(金)

議 題：1. 昨年度「金属熱処理通信講座」実施報告

2. 本年度事業について

・添削問題作成について

・集合講座全体企画について

#### ○分科会「鍛造マネージャー育成塾コース」

開 催：令和5年12月21日(金)

場 所：名古屋 ウィンクあいち (Web 併用)

議 題：1. 新任科目長紹介

2. 年度後半の予定

3. 令和5年度 実施状況報告

4. 次年度以降の開催について

・最近の受講生数について

・次年度以降の開催についての考え方

#### ○分科会「鍛工品製造業実践型人材養成コース」(Web)

開 催：令和6年1月17日(水)

議 題：1. 令和5年度「鍛工品製造業実践型人材養成コース」経過報告及び最終日実施内容について

2. 令和6年度「鍛工品製造業実践型人材養成コース」開講の件

## 9. 人材育成企画立案特別委員会 (特別委員会)

#### ○第14回委員会 (Web)

日 時：令和5年8月9日(水)

議 題：1. 前年度の振り返り

2. 次年度の開講に向けて

#### ○第15回委員会

日 時：令和6年2月20日(火)

場 所：一般社団法人日本鍛造協会

議 題：1. 柱Ⅳ・柱Ⅴの振り返り

2. 次年度の開講に向けて

## 10. MF-TOKYO 2023 展示企画実行委員会 WG

#### ○第4回委員会

日 時：令和5年4月12日(水)

場 所：東京ビッグサイト 東2ホール2F 東2商談室

議 題：1. 会期中の企画について

2. イベントブースの使用について

3. 鍛造ゾーン出展者説明会について

○ Web 事前打ち合わせ

日 時：令和5年5月10日(水)

議 題：1. 鍛造ゾーン出展企業作業着ディスプレイについて

○第5回委員会 (Web 併用)

日 時：令和5年5月16日(火)

場 所：一般社団法人日本鍛造協会

議 題：1. 鍛造ゾーン出展企画について

2. アンケートの実施について

## IV. 会 員 の 異 動

### 1. 会 員 構 成

正会員数 27

法人会員 21

団体会員 6 (構成会員112)

賛助会員数 60

法人会員 57

団体会員 3